



# 学校だより

NO.10  
東京女学館小学校  
令和7年12月19日



すずかけ 華道  
11月7日～12月2日



すずかけ担当教諭

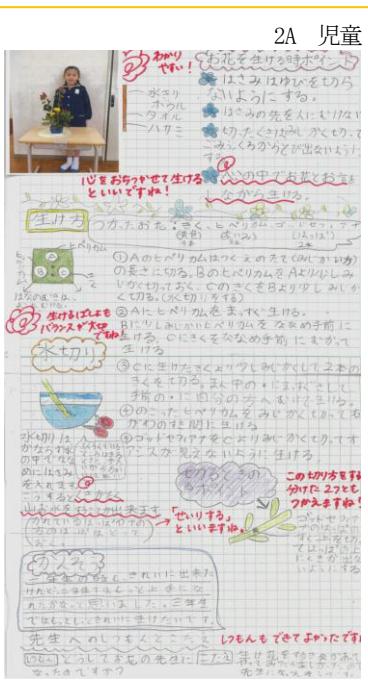
今年度も草月流の先生をお迎えして、すずかけ「華道」の授業を実施いたしました。1・2・3・5年生は金原 令紫先生、4年生は飯澤 洋苑先生、6年生は五十野 雅峰先生のご指導の下、1年生はペットボトルで作った花器に、2年生は巣工の時間に制作した焼き物の花器に、3～6年生は剣山と水盤を使用して、それぞれ3種類の花材をいけました。お花の向きや咲き具合、つぼみの付き方などを丁寧に観察しながら作品づくりに取り組む姿は全学年に共通して見られ、「お花と向き合い、お花と対話する」豊かな時間となりました。

6年生はこれまでの学びを生かし、小学校生活最後の作品を展示しました。「希望」「羽ばたく」「友情」「栄光」など、それぞれのテーマからは、6年間の思いを感じることができました。また、下級生が作品を鑑賞しながら「自分が6年生になった時にどのようにいけたいか」と思い描く様子も見られました。

すずかけ「華道」の期間中は、授業にとどまらず、持ち帰った花材をご家庭でいけ直したり、校内に飾られた先生方や6年生の作品を鑑賞したりと、授業時間以外での学びが広がっています。これらの体験が、子どもたちの感性や表現の幅をさらに豊かにしていると感じます。

今回もたくさんの保護者ボランティアの方々にお手伝いいただきました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。ご協力いただきありがとうございました。

6年生校内展示の様子



2A 児童

わたしはお花とおしゃべりはほんとうにできるのかたのしみにしていました。かどうのおじゅぎょうがはじまって、お花とおはなしするときになりました。わたしは、いまだぞっとおもいました。お花がここにさしてといってくれたのできれいにいけられました。おかあさんに「がんばってね。すてきだね。」といわれてすごくすごくうれしかったです。

1B 児童

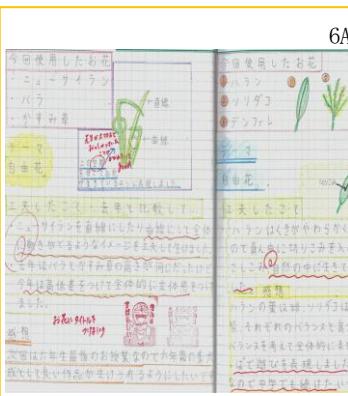
祖母の誕生日にプレゼントしたらとてもよろこんでげんかんにかざってくれました。おきやくさんが来るたびに「すてきな生け花ね。」と言っていただけてうれしかったです。



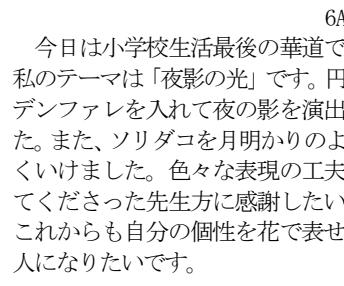
3A 児童



4A 児童



6A 児童



6A 児童

今日は小学校生活最後の華道でした。私のテーマは「夜影の光」です。円の中にデンファレを入れて夜の影を演出しました。また、ソリダコを月明かりのように高くていました。色々な表現の工夫を教えてくださった先生方に感謝したいです。これからも自分の個性を花で表せる日本人になりたいです。



1年生  
初めての華道

2年生  
My お花器にいけました

3年生  
初めての剣山

4年生  
お花を優しく持って丁寧にいけます

5年生  
初めての自由花

6年生  
三つ編みに挑戦

もちつき大会 12月12日(金)

総括部長

当日は晴天に恵まれましたが、北風の吹く寒い日でした。その寒さを吹き飛ばすような大きな「よいしょ、よいしょ。」という声が、昇降口に響き渡りました。力士の方が杵を振り下ろすのに合わせて、みんなでりつたけの声を出して応援しました。1年生は初めて見る力士の方の大きさにびっくり！そして、「甘いにおいがする。」と、醤油味のにおいを感じていました。海苔やあんこ等、お好みの味付けでたくさんのお餅をいただくと、「こんなおいしいお餅、食べたことない！」と大満足でした。高田川部屋の力士の皆様、ありがとうございました。



音楽朝会 12月9日(火)

音楽科教諭

「荒野の果てに」と「White night」の2曲を歌いました。「荒野の果てに」は、クリスマス・キャロルで、讃美歌として世界各地で親しまれている曲です。様々な世代やいろいろな国の方と一緒に口ずさめる曲として覚えていてほしいです。2曲目の「White night」には、「鐘の歌響け、海の向こうまで、いつの日か世界中が声合わせるまで」という歌詞があります。子どもたちも、気持ちを一つにし、願いをこめて歌いました。



## 1年生 生活科校外学習 落ち葉ひろい 12月9日(火)

1年生担任

寒さに負けず元気いっぱいの1年生。当日は、72名全員で出発することができました。代々木公園に到着すると、地面いっぱいの落ち葉に大はしゃぎ。たくさんの落ち葉を集めて葉っぱのベッドを作ったり、そこへ飛び込んだり、葉っぱのお風呂に入って葉っぱのシャワーをあびたり、どんぐりやきれいな色のもみじ、面白い形の葉っぱを探したり…。それぞれ、いろいろな遊び方を見つけて、思い切り楽しんでいました。

少し移動をすると、今度はイチョウの広場に着きました。「わあ黄色い絨毯だ」と一面黄色の世界にうつとり。夢中で遊んでいるうちに、銀杏の匂いも気にならなくなつたようでした。ここで先生からの質問です。「寒い冬ですが、この大きなイチョウの木も冷たいのかな?」子どもたちはその答えを知りたくて、小さな体で太いイチョウの幹を抱っこします。すると、びっくり!「あったかい!」生きている木の温かさを肌で感じたようです。

帰ってから、落ち葉を使ってドレスを作りました。思い思いの素敵なドレスができあがったようです。落ち葉を通して、自然からのプレゼントに喜びを抱く一年生の豊かな心が感じられる行事となりました。

1A 児童  
先生やおともだちをおちばの中にうめるのが、たのしかつたです。わたしもうまて、さむかったけどあたかくなりました。いい気もちになりました。いちょうのはっぱがとてもきれいでいた。またいきたいです。

1A 児童

おちばのシャワーをしたり、ねっころがつたりしてあそびました。はっぱのいろが、きいろや赤やオレンジ、ちやいろで、きれいでした。木をだっこしたらとてもあたかかったです。木も生きているからあつたかいんだとおもいました。

1B 児童

いちょうのところにいきました。まるで、きいろのじゅうたんみたいでした。わたしはぎんなんがにが手だったけれど、にが手じゃなくなりました。

1B 児童

いえにかえっておふろに入ってみると、あたまからはっぱがたくさんてきてびっくりしました。大わらいしました。

## 6年生 家庭科 調理実習 12月2日(火)

家庭科担当教諭

6年生は栄養のバランスやいためる調理方法について学習し、『お雑煮』、『ベーコンと根菜のきんぴら』を作りました。事前に、レシピを読み解く学習をしました。料理はプログラミングです。野菜の切り方や加熱の仕方により、全く違った仕上がりとなります。ご家庭では、隣に並んで細かく教えながら作ることができます。実習ではお友だちと教え合い、失敗にもめげずに協力して、片付けまでやりります。自分たちで作ったものを食べてみて、気付けることが多いです。5年生のときには、まな板の上の材料を遠い鍋までどうやって運ぶか迷ったり、道具の水気を切るときに、ざるの穴からポタポタと床にこぼすこともありましたが、今回の実習では、後片付けが楽になるようにする方法も自分たちで考えられました。これは経験したから学べたことと思いますので、ご家庭でも生かしてほしいと思います。



## 3年生 パキスタン・インドネシアの日本人学校との交流

理科担当教諭

パキスタン・インドネシアの日本人学校とのオンライン交流会を実施しました。本校からそれぞれの国に赴任されたお二人の先生にご協力いただき、3か国の3年生を同時につなぎ初めての試みです。交流会では、まず各校の紹介を行いました。その後は、児童一人ひとりがZoomに接続し、画面越しに互いに自己紹介をしたり、「いま何時ですか?」「そちらの国はどんな食べ物が有名ですか?」といった質問をし合ったりしました。子どもたちは緊張しながらも、画面の向こうの新しい友だちに興味津々で、身振り手振りを交えながら一生懸命にコミュニケーションを取ろうとする姿が大変印象的でした。理科のテーマから一步踏み出し、互いの生活や文化にまで興味の輪を広げた今回の交流。異国の友だちと話す中で得た驚きや発見は、理科的な視点だけでなく、子どもたちの視野と心を大きく広げる貴重な機会となりました。



## 6年生 高3芸術選択生によるワークショップ 12月2日(火)

担当教諭

高3の芸術選択の生徒たちが小学生6年生に向け、3つのワークショップを行ってくださいました。  
① 「Let's Dance!!!!!!」校内で音を探し、それを録音し、編集したものに合わせて、一緒に楽しくダンスしました。  
② 「オノマトペ使ってキャラ作り」オノマトペのイメージからキャラクターを描き、それに名前を付け、ゲームをしました。  
③ 「プロフィール帳作り」お姉さまの手作りのプロフィール帳に絵や文字を描きました。完成後は、全員分をファイルしてプレゼントしていただきます。

子どもたちは、事前にどれに参加したいかを決め、当日はお姉さま方に教えてもらいながら、楽しく活動していました。同じ敷地に小中高があるからこそできること、そして、小学生にとって憧れの存在のお姉様と一緒に活動できること、東京女学館の素敵な一面がみえる時間となりました。



「行事予定」は非公開とさせていただきます。



覚えてますか?  
冬休みの「はひふへほ」  
は=早寝早起き  
ひ=火遊びしない  
ふ=不審者注意  
へ=勉強します  
ほ=ほこりをはらう

